

■アフリカ：EUが5年以内にアフリカの太陽熱発電電力輸入の見通し

欧州委員会のギュンター・エッティンガー・エネルギー担当委員は2010年6月20日、北アフリカの太陽熱発電電力が今後5年以内に欧州へ送電される見通しを明らかにした。EUは2020年までに最終エネルギーに消費に占める再生可能エネルギーの比率を20%まで引き上げることを目標にしており、既にドイツ系企業が中心となってアフリカでの太陽熱発電プロジェクトである「Desertec」を計画している。アルジェリアとモロッコ、チュニジアのエネルギー大臣と会後、同委員は5年以内に数百MWの電力が欧州へ送電されると述べている。送電には海底ケーブルの敷設が必要となるが、環境保護団体からは確実に再生可能エネルギー由来の電力が送電されるか疑義がもたれている。